

松阪の景気動向

令和3年1月調査結果

当所では、松阪地域の景気動向を的確に把握し、今後の商工会議所事業活動の参考とすることを目的に、毎月実施の調査結果がまとまった。今回、1

調査対象

当所会員事業所から任意抽出した956企業を対象に調査を実施し、回答は449企業、回答率47・0%であった。

業種別回答状況

・製造業 24・1%
 ・建設業 16・0%
 ・卸売業 8・2%
 ・小売業 19・2%
 ・飲食業 4・5%

従業員数別回答状況

・サービス業 20・0%
 ・交通運輸業 8・0%

① 現況と今後の見通し

(A) 現況
 全体では「良い」「やや良い」が8・5%（前回7・0%）、「やや悪い」「悪い」が68・6%（前回75・6%）となり、D-I値は△60・1で、前回（△68・6）より8・5ポイント改善した。業種別のD-I値は、製造業を除く全ての業種で改善した。一方で、製造業はほぼ横ばいとなった。

(B) 今後の見通し
 全体では「良い」「やや良い」が6・9%（前回5・9%）、「やや悪い」「悪い」が55・5%（前回64・2%）となり、D-I値は△48・6で、前回（△58・3）より9・7ポイント改善した。業種別のD-I値は、製造業、建設業、卸売業、サービス業、交

現況について

業種	調査時期	良い	やや良い	変わらない	やや悪い	悪い	D-I値
製造	R3年1月	0.9	5.6	17.6	31.5	44.4	△69.4
	R2年7月	1.0	6.7	13.5	35.6	42.3	△70.2
建設	R3年1月	1.4	12.5	40.3	33.3	12.5	△31.9
	R2年7月	2.7	6.7	29.3	36.0	25.3	△51.9
卸売	R3年1月	2.7	0.0	18.9	48.6	29.7	△75.6
	R2年7月	0.0	0.0	15.2	30.3	54.5	△84.8
小売	R3年1月	0.0	9.3	18.6	33.7	38.4	△62.8
	R2年7月	3.4	9.0	6.7	32.6	48.3	△68.5
飲食	R3年1月	5.0	10.0	5.0	30.0	50.0	△65.0
	R2年7月	0.0	0.0	9.5	23.8	66.7	△90.5
サービス	R3年1月	2.2	4.4	26.7	35.6	31.1	△60.1
	R2年7月	0.0	5.5	22.0	31.9	40.7	△67.1
交通運輸	R3年1月	2.8	5.6	19.4	41.7	30.6	△63.9
	R2年7月	0.0	2.7	21.6	35.1	40.5	△72.9
総合計	R3年1月	1.6	6.9	22.9	35.2	33.4	△60.1
	R2年7月	1.3	5.7	17.1	33.4	42.2	△68.6

※DI値（現況判断指数）について

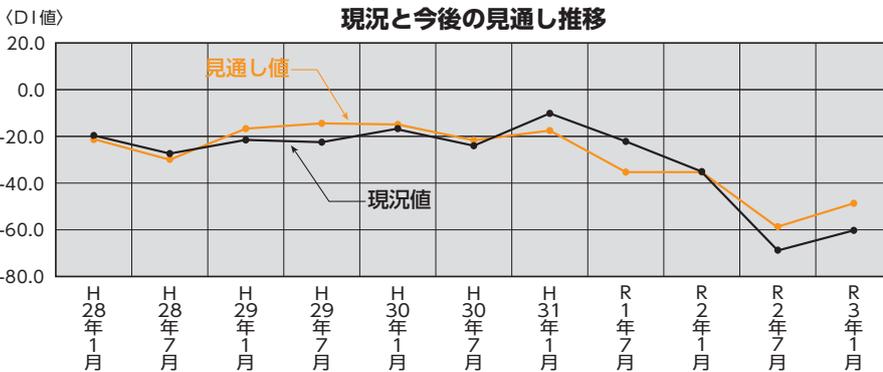
DI値は、売上・採算・業況などの各項目についての判断の状況を表す。

ゼロを基準として、プラスの値で景気の上向き傾向を表す回答の割合が多いことを示し、マイナスの値で景気の下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示す。

従って、売上高などの実数値の上昇率を示すものではなく、強気・弱気などの景気感の相対的な広がりを意味する。

今後の見通し

業種	調査時期	良い	やや良い	変わらない	やや悪い	悪い	わからない	DI値
製造	R3年1月	0.9	5.6	17.6	23.1	32.4	20.4	△49.0
	R2年7月	0.0	1.9	11.5	30.8	37.5	18.3	△66.4
建設	R3年1月	0.0	6.9	29.2	29.2	15.3	19.4	△37.6
	R2年7月	1.3	8.0	20.0	44.0	17.3	9.3	△52.0
卸売	R3年1月	0.0	5.4	21.6	40.5	24.3	8.1	△59.4
	R2年7月	0.0	0.0	12.1	30.3	48.5	9.1	△78.8
小売	R3年1月	0.0	5.8	18.6	34.9	26.7	14.0	△55.8
	R2年7月	0.0	13.5	9.0	29.2	34.8	12.4	△50.5
飲食	R3年1月	5.0	10.0	0.0	30.0	40.0	15.0	△55.0
	R2年7月	0.0	0.0	19.0	19.0	33.3	28.6	△52.3
サービス	R3年1月	1.1	3.3	22.2	30.0	22.2	21.1	△47.8
	R2年7月	1.1	1.1	20.9	30.8	28.6	17.6	△57.2
交通運輸	R3年1月	2.8	11.1	30.6	30.6	22.2	2.8	△38.9
	R2年7月	0.0	8.1	13.5	16.2	51.4	10.8	△59.5
総合計	R3年1月	0.9	6.0	21.2	30.1	25.4	16.5	△48.6
	R2年7月	0.4	5.5	15.2	30.8	33.4	14.5	△58.3



(A) 販売条件
 全体では「好転」「やや好転」は5.5%（前回1.9%）、「やや悪化」「悪化」は41.7%（前回49.0%）、DI値は△36.2で、前回（△47.1）より10.9ポイント改善した。業種別のDI値は卸売業を除く全ての業種で改善した。一方で、卸売業はほぼ横ばいとなった。

(B) 仕入条件
 全体では「好転」「やや好転」は2.6%（前回2.6%）、「やや悪化」「悪化」は31.0%（前回30.8%）となり、DI値は△28.4で、前回（△28.2）とほぼ横ばいとなった。業種別のDI値は、建設業、飲食業、サービス業で改善した。一方で、製造業、卸売業、小売業、交通運輸業は悪化した。

(A) 販売条件
 全体では「増加」「やや増加」が10.1%（前回6.0%）、「やや減少」「減少」が69.7%（前回77.2%）となり、DI値は△59.6で、前回（△71.2）より11.6ポイント改善した。業種別のDI値は、全ての業種で改善した。

(B) 利益状況
 全体では「増加」「やや増加」が9.6%（前回7.3%）、「やや減少」「減少」が69.4%（前回76.7%）、DI値は△59.8で、前回（△69.4）より9.6ポイント改善した。業種別のDI値は、全ての業種で改善した。

(A) 売上状況
 全体では「増加」「やや増加」が10.1%（前回6.0%）、「やや減少」「減少」が69.7%（前回77.2%）となり、DI値は△59.6で、前回（△71.2）より11.6ポイント改善した。業種別のDI値は、全ての業種で改善した。

(B) 利益状況
 全体では「増加」「やや増加」が9.6%（前回7.3%）、「やや減少」「減少」が69.4%（前回76.7%）、DI値は△59.8で、前回（△69.4）より9.6ポイント改善した。業種別のDI値は、全ての業種で改善した。

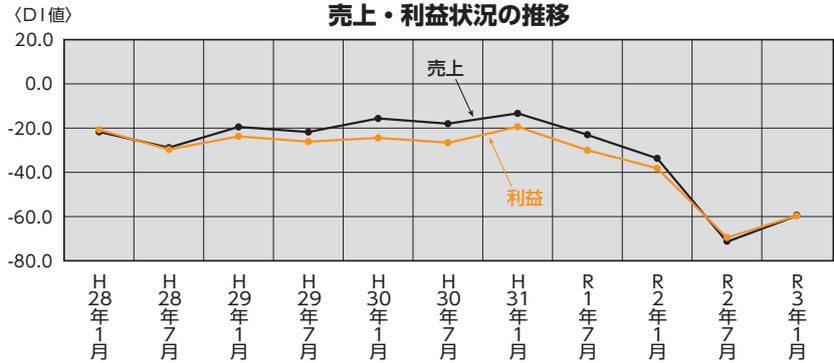
④借入について

(A) 現状 (図1)
 回答企業449社のうち、借入を実施した企業は220社、49.0% (前回221社、48.6%)であった。

(B) 予定 (図2)
 全体では、回答企業449社のうち、借入を予定している企業は66社14.7% (前回151社、33.2%)であった。

(C) 使途予定 (図3)
 全体では、借入を予定している企業のうち、「運転資金」65.2% (前回77.5%)、「設備資金」33.3% (前回19.2%)、未回答1.5%であった。

売上・利益状況の推移

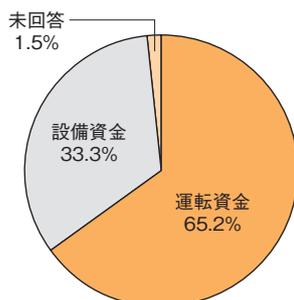


経営上の問題点 (3項目以内複数回答)

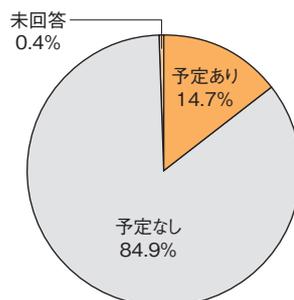
業種	第1位	第2位	第3位
製造	売上・受注の停滞減少 (70.4%)	人材育成 (30.6%)	設備店舗の狭小老朽化 (24.1%)
建設	売上・受注の停滞減少 (48.6%)	人手不足 (41.7%)	競争激化 (26.4%)
卸売	売上・受注の停滞減少 (59.5%)	競争激化 (35.1%)	人手不足 人材育成 (16.2%)
小売	売上・受注の停滞減少 (68.6%)	競争激化 (29.1%)	設備店舗の狭小老朽化 (18.6%)
飲食	売上・受注の停滞減少 (65.0%)	人手不足 競争激化 (20.0%)	設備店舗の狭小老朽化 人件費の増加 (15.0%)
サービス	売上・受注の停滞減少 (54.4%)	人手不足 競争激化 (24.4%)	人材育成 (23.3%)
交通運輸	人手不足 (50.0%)	売上・受注の停滞減少 (41.7%)	人件費の増加 (25.0%)
総合	売上・受注の停滞減少 (59.9%)	人手不足 (25.8%)	競争激化 (22.3%)
前回	売上・受注の停滞減少 (63.5%)	競争激化 (21.1%)	人手不足 (17.4%)

※ 3項目以内選択

借入資金の使途予定 (図3)
 (R3.1~R3.6)



借入の予定 (図2)
 (R3.1~R3.6)



借入の現状 (図1)
 (R2.7~R2.12)

